

青木いず美さん講演会

GIGAスクール時代の
学校図書館

ー小さな小学校の司書教諭の実践ー

最初に、司書教諭の視点からみたGIGAスクール時代の
図書館教育の実践をお話しいたします。

後半は、教員と学校司書で一緒に行うワークショップ。

最後に、皆さんと一緒にこれからの学校図書館の可能性
について考えてみたいと思います。



2024年
8/6
(火)

定員
80人
(先着順)

参加費
無料

14:00～16:00
(開場 13:30)

塩尻市市民交流センター
(えんぱーく) 3階 多目的ホール

申込開始：7月7日(日)

申し込み

本館総合カウンター、電話、メールのいずれか。
メールの場合はつぎの内容をお送りください。

- 宛先 tosho@city.shiojiri.lg.jp
件名 「8/6 本の寺子屋申込」
本文 1 参加者全員の氏名(フリガナ)
2 代表者電話番号
3 お住まいの地区
4 この講演会を知ったきっかけ



青木 いず美 (あおき いずみ) | 群馬県甘楽町立福島小学校司書教諭

平成元年度から群馬県公立学校で勤務。司書教諭として学校図書館を兼務。学校司書との協働、公共図書館との連携を考え学校図書館教育を推進している。学校図書館教育の分野で活躍されている方を招き、多くの研修会を実施。JPIC読書アドバイザー。

執筆に『年報こどもの図書館』2022年版【特集 コロナ禍と子ども】「小さな町の小さな小学校の2年間（令和2年2月～令和4年2月）の記録」；トーハン「LUPPY」2024年版 巻頭特集「学校の電子図書館 どうやるの？どう使うの？」；「『日本絵本賞』最終候補絵本から広がる読書活動：『学校図書館』Vol.865, 2022.11；「英語の絵本を取り入れた低学年の英語活動(特集 誌上全国大会(高松大会)(Part2))」『学校図書館』Vol.838, 2020.8；がある。